

渡辺大三 NEWS

2016/12/12号



編集発行 リベラル保守の会(会派ニュース)【会派】本町 6-6-3 小金井市議会内【自宅】中町 3-25-10-201

ご意見ご要望は… watanabedaizou@gmail.com FAX 042(381)5074 まで

◆日々の報告や雑感、市政速報は facebook で発信しています。 <https://www.facebook.com/daizou.watanabe.5>

市役所庁舎・福祉会館の早期建設は可能 コストダウンの私案を市長に提示

通勤・通学・お買い物途中のお忙しい中、「渡辺大三 NEWS」をお受け取りいただき感謝申し上げます。ぜひ御一読賜りますようお願い申し上げます。

現在、小金井市議会は、平成 28 年第 4 回定例会（12 月定例議会）を開催中です。定例議会中の一般質問で、私は、大きな課題になっている市庁舎と福祉会館について、早期建設に向けた私案を西岡市長に提示しました。以下枠内はその要旨です。

現状考えられる範囲では、この方法が最も合理的で、しかも経費が安く済みます。私の政策は徹底して「脱ムダ」ですので、コストダウンに主眼を置いた提案です。

西岡市長は、10 月 4 日に、選挙公約だった「市庁舎・福祉会館・図書館・集会所の複合建築（財政問題と切り離して建築可能）」を断念し、「ゼロベースで見直す」との意向を表明しました。しかし、市長在職 1 年となる 12 定例議会に入っても、新たな提案は打ち出せていません。また、いつまでに新しい提案を打ち出すのかの時期的目標も示せない状況になっています。いくらの財源を投入できるのか、金額も算出できていませんので、提案にたどり着く以前の段階です。

災害時の拠点となる市役所本庁舎は耐震強度不足、第二庁舎は高額賃料の垂れ流し、福祉会館は耐震強度不足で閉館、公民館本館も耐震強度不足で事実上の閉館、図書館本館は手狭な上に老朽化がひどい、という状況です。市庁舎建設は緊急の課題であり、福祉会館も急がれます。市長には、私の案を参考にいただき、一刻も早く新たな提案を打ち出してもらいたいと思います。

私案 市庁舎と福祉会館を

「早く、安く、賢く」建てるための最善の方策

市庁舎と福祉会館の「分離分割」。第一本庁舎（必要条件）と第二本庁舎（十分条件）の「分離分割」。二つの「分離分割」が最も「早く、安く、賢く」建設できる最善の方策。

- ①市庁舎と福祉会館は、同一敷地（蛇の目ミシン工場跡地）に「分離分割」で建築する。
- ②市庁舎及び福祉会館建設に投入可能な財源をただちに明確にし、耐震基準を十分に満たせる工法の内、最も安価な工法を採用する前提で、確保できる床面積を算出する。当該床面積が基本計画想定市の市庁舎面積（1 万 2000 ㎡）を割り込む場合は、計画床面積を縮減してその面積で第一本庁舎建設を計画する。※現在の市庁舎と第二庁舎の床面積の合算 8700 ㎡は最低限確保する。福祉会館は当初想定 3500 ㎡超を確保。
- ③以上を前提として、ただちに基本設計の業者選定プロポーザル手続に入る。基本設計及び実施設計の期間は極力短縮する。
- ④第一本庁舎及び福祉会館の完成・移転後、現在の市庁舎用地・

本町暫定庁舎及び第二庁舎北駐車場用地は売却して、第一本庁舎建設債の償還に充当する。旧福祉会館跡地は所有者に返却し、地上権相当額は福祉会館建設債の返済に充当する。

⑤第一本庁舎の完成・移転後、現在の第二庁舎は所有者に返還する。返却保証金と不要になる賃料年額相当分は第一本庁舎建設債の返済に充当する。

⑥第一本庁舎に隣接して建築する第二本庁舎に関しては、確たる財源見通しが立った段階で建築に入る。⇒行財政改革の進展（職員削減等）で第二本庁舎が不要になる場合は、当該床面積は、蛇の目ミシン工場跡地に有効利用の観点から、たとえば図書館本館（現在は手狭で老朽化）・公民館本館（現在は事実上の廃止状態）として整備する。

※福祉会館の立地については、議会で複数の意見が割れている。したがって、メリットとデメリットを明示し、住民投票（または全住民意向調査）で民意を明らかにし、市長も市議会もその多数意思を尊重して立地を定めるという方法もある。

◆渡辺大三 profile

◎1966 年、岩手県水沢市（現：奥州市）生まれ。秋田県横手市・宮城県仙台市・山形県山形市を経て、1975 年、父の転勤で小金井市買北町に転入。小金井市立本町小学校・小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社（仙台本社）に新聞記者として就職、編集局配属。同社退職後、小金井に戻り、衆議院議員菅直人秘書。◎1993 年、男性最年少 26 歳で市議選に初当選。以降、6 期連続当選（直近 3 回の選挙は無所属で立候補し当選）。

この間、議案提案権を活用し、情報公開条例、市民参加条例、住民投票制度をレベルアップ。また、「市役所の高額人件費問題」「情報公開の面で問題の多い公共事業問題」などを巡る複数の直接請求署名運動を市民の皆さんと一緒に進める。

2016 年の都知事選では小池百合子さんを応援。都知事選後は、小池知事が塾長を務める「希望の塾」の事務局メンバーに東京多摩の議員ではただ一人選任される。

◎現在、小池百合子政経塾「希望の塾」事務局メンバー、東京の地域政党「自由を守る会」（代表＝上田令子都議会議員）事務局長、小金井の地域政党「リベラル保守の会」（共同代表＝百瀬和浩小金井市議・高木章成）事務局長、行政監視団体「情報公開こがねい」共同代表。※国政政党には所属していません。

地域では、中央大学学員会（同窓会）小金井支部幹事、小金井北高等学校同窓会幹事長、小金井市商工会参与、買北町商工振興会事務局長、中町新愛会（自治会）相談役なども務める。

◎趣味＝ダイエット（3 年 5 か月継続中）と軽めの筋トレ。フルート（初心者／ただいま「また君に恋してる」という曲を練習中）。カラオケ（最近の歌は知りません）。愛犬ロクスケ（シーズー♂）との小金井散歩。山奥の秘湯を訪れること。ロングドライブ（車泊が多いです）。料理。